



インフル油断は禁物 うつさない!うつらない!!

平成 29 年 2 月 22 日
富山県感染症情報センター
(直 0766-56-5431)
(直 0766-56-8142)

感染症発生動向速報

(平成 29 年第 7 週分・2 月 13 日～2 月 19 日)

《 インフォメーション 》

●インフルエンザ

今週、インフルエンザの報告数が定点医療機関あたり 23.58 人となり、先週 (26.17) から減少し、2 週続けての減少となりました。

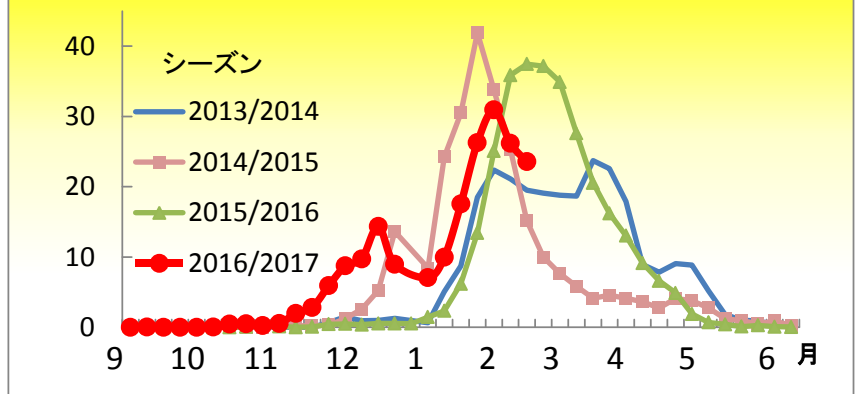
インフルエンザによる学級閉鎖等の措置も続いています。今シーズンの合計は 2 月 21 日までに 176 件(保育所・幼稚園 19、小学校 123、中学校 27、その他 7) となりました。

全国のインフルエンザウイルスの検出状況は、AH3 (香港型) が 2,968 件 (91.9%)、AH1pdm09 が 131 件

(4.1%)、B 型が 130 件 (4.0%) となっています。県内では、AH3 (香港型) が 90 件、AH1pdm09 が 2 件、B 型 (山形系統) が 3 件検出されています。

県内のインフルエンザの流行は縮小傾向がみられますが、今後しばらくは報告数の多い状態が続くと思われまます。引き続き次のことに注意して感染予防に努めてください。

人/定点 インフルエンザ患者報告数の推移(富山県)



- インフルエンザ対策の基本は「手洗い・うがい・咳エチケット」
- 発熱等の症状がある場合は無理をせず、登園や登校、出勤を自粛
- 人混みや繁華街への外出をなるべく控え、外出する際はマスクを着用
- 集団生活施設では、可能な場合、流行期の全員マスクの着用が効果的
- 意識がもうろうとするなどの重症感がある場合は、直ぐに医療機関を受診



《 全数報告の感染症 》

二類感染症 結核 4 件 (①第 6 週診断分: 80 歳代、男性 ②70 歳代、男性 ③70 歳代、女性 ④80 歳代、男性)

五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 1 件 (80 歳代、女性)

《 定点報告の感染症 》

今週の県内上位 6 疾患		定点医療機関あたりの数		
順位	疾病名	今週	先週	増減
1 位	インフルエンザ	23.58	26.17	↓
2 位	感染性胃腸炎	6.41	6.41	→
3 位	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.38	1.55	↓
4 位	流行性耳下腺炎	1.14	1.10	↑
5 位	咽頭結膜熱	0.55	0.38	↑
6 位	R S ウイルス感染症	0.45	0.90	↓

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>

○感染症発生動向調査報告状況（平成29年第7週 平成29年2月13日～平成29年2月19日）

分類	疾患	今週報告分（第7週）						累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核		1	1	1		3	3	2	5	4	12	26	
四類感染症	A型肝炎							1					1	
	デング熱											1	1	
	レジオネラ症									3		1	4	
五類感染症	ウイルス性肝炎							1					1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										4		4	
	後天性免疫不全症候群											1	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	1			1		4	5	
	梅毒									1			1	
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	175	175	267	136	379	1,132	1,287	885	1,735	967	1,920	6,794	
		25.00	35.00	20.54	19.43	23.69	23.58							
	RSウイルス感染症	1	1	2		9	13	12	14	12	5	153	196	
		0.25	0.33	0.25		0.90	0.45							
	咽頭結膜熱			4	6	6	16	1	6	40	18	31	96	
				0.50	1.50	0.60	0.55							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	1	16	8	13	40	21	10	94	49	88	262	
		0.50	0.33	2.00	2.00	1.30	1.38							
	感染性胃腸炎	40	12	35	37	62	186	333	197	248	188	624	1,590	
		10.00	4.00	4.38	9.25	6.20	6.41							
	水痘				1	2	3		6	11	10	26	53	
					0.25	0.20	0.10							
	手足口病			3	1		4			40	5		45	
				0.38	0.25		0.14							
	伝染性紅斑											1	3	4
	突発性発しん	1		1		2	4	8	3	20	8	16	55	
		0.25		0.13		0.20	0.14							
	百日咳									2			2	
	ヘルパンギーナ				1		1			4	2		6	
					0.25		0.03							
	流行性耳下腺炎	2	1	12	6	12	33	24	6	158	27	94	309	
		0.50	0.33	1.50	1.50	1.20	1.14							
	急性出血性結膜炎										1		1	
流行性角結膜炎			1			1		1	50	1		52		
			0.50			0.14								
細菌性髄膜炎								1				1		
マイコプラズマ肺炎								4	2	3	5	4	18	
感染性胃腸炎（ロタウイルス）				1	1	2		1			2	3	6	
				1.00	1.00	0.40								
インフルエンザによる入院患者（*）	4		3	4	9	20	33	2	19	55	67	176		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

インフルエンザ定点における患者診断状況

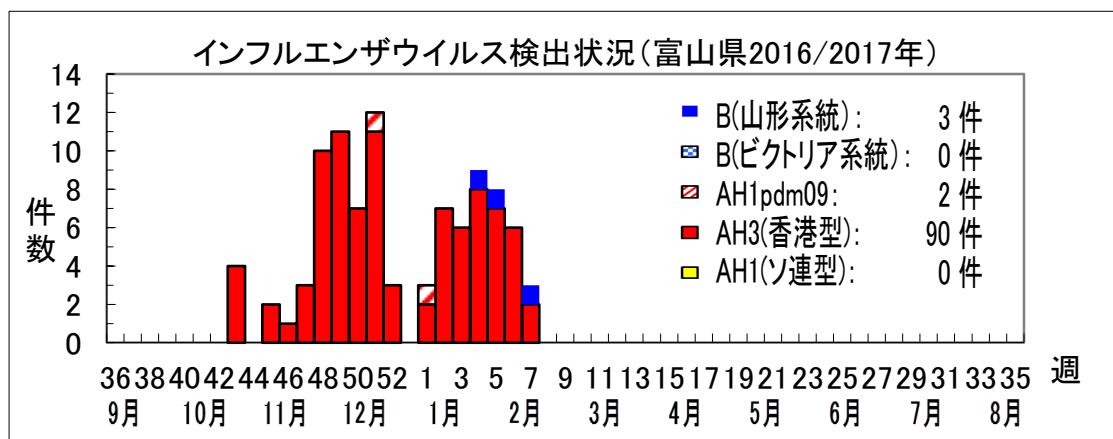
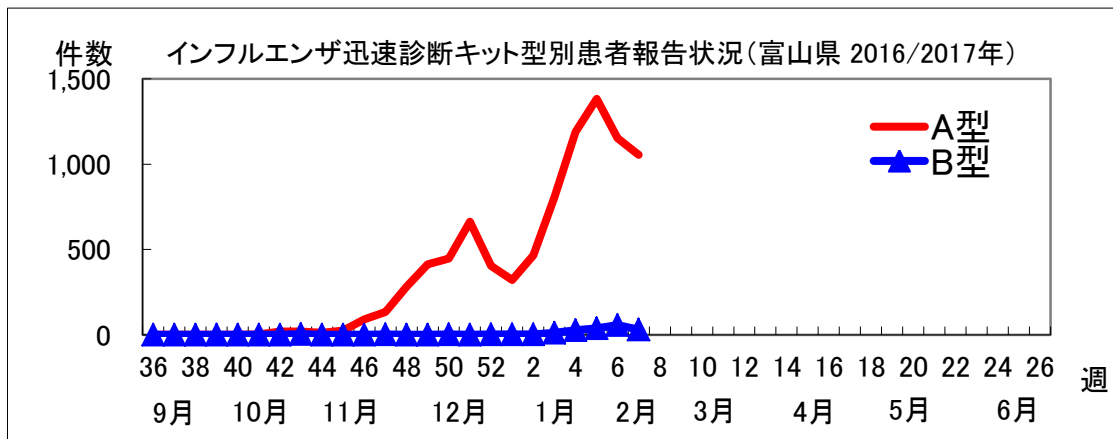
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。現在、下の表によると、A型が93.3%となっています。

第7週(2/13~2/19) : 富山県 23.58人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	7 / 7	164	7	4	175
中部	5 / 5	153	1	21	175
高岡	13 / 13	247	6	14	267
砺波	7 / 7	132	0	4	136
富山市	16 / 16	360	16	3	379
富山県	48 / 48 ^{※1}	1,056	30	46	1,132
富山県累計(2016年36週~)		8,893	184	332	9,409

※1 報告定点数の例(48/48の場合):48の定点医療機関すべてで、インフルエンザと診断した報告があったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。





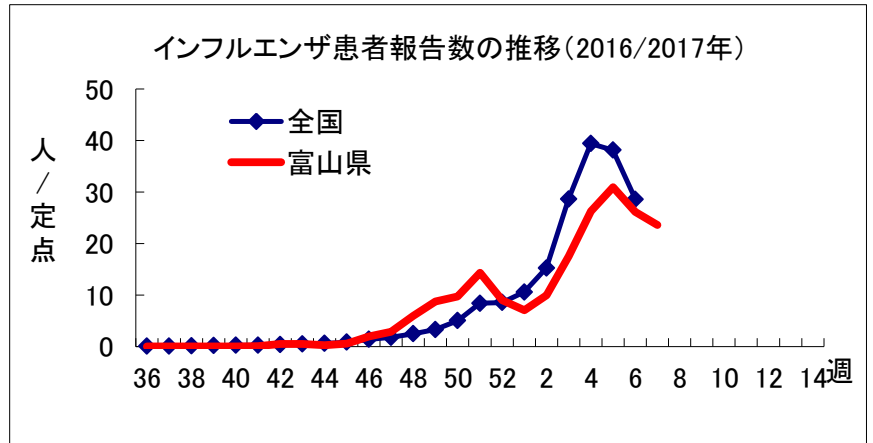
● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第7週 (2/13~2/19) : 富山県 23.58 人/定点

新川 HC (25.00)、中部 HC (35.00)、高岡 HC (20.54)、砺波 HC (19.43)、富山市 HC (23.69)

第5週に県内は警報レベルの目安である定点医療機関あたり 30 人を超えました。

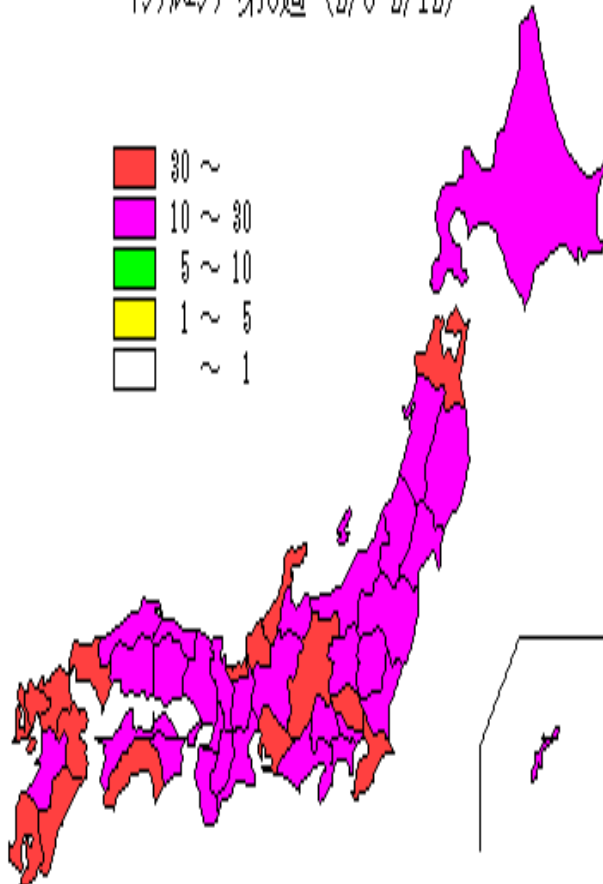
2 週続けて前週より減少していますが、しばらくは報告数の多い状態が続くと思われます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第6週 (2/6~2/12)

全国患者報告数は、定点あたり 28.57 人となり、前週の定点あたり 38.14 人より減少しました。46 都道府県で前週より報告数が減少しています。

インフルエンザ第6週 (2/6-2/12)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	19.93	滋賀県	27.25
青森県	30.18	京都府	24.70
岩手県	22.17	大阪府	26.64
宮城県	26.62	兵庫県	26.52
秋田県	26.67	奈良県	23.26
山形県	19.46	和歌山県	22.30
福島県	25.29	鳥取県	20.69
茨城県	24.93	島根県	18.08
栃木県	23.09	岡山県	28.29
群馬県	23.93	広島県	26.34
埼玉県	35.14	山口県	36.15
千葉県	31.85	徳島県	24.19
東京都	26.18	香川県	20.11
神奈川県	25.73	愛媛県	25.75
新潟県	28.45	高知県	41.63
富山県	26.17	福岡県	39.77
石川県	35.02	佐賀県	31.79
福井県	35.06	長崎県	31.94
山梨県	28.71	熊本県	27.65
長野県	35.47	大分県	38.55
岐阜県	27.16	宮崎県	36.64
静岡県	28.66	鹿児島県	38.31
愛知県	38.03	沖縄県	23.62
三重県	27.18	全国	28.57

○感染症発生動向調査報告状況（平成29年1月分）

		1月報告分					累積報告数						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症			5		5	10			5		5	10
				1.67		1.25	1.00						
	性器ヘルペスウイルス感染症		1	2		2	5		1	2		2	5
		1.00	0.67			0.50	0.50						
	尖圭コンジローマ			2		1	3			2		1	3
				0.67		0.25	0.30						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	5	1	1	1	10	2	5	1	1	1	10
		2.00	5.00	1.00	1.00	1.00	2.00						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			2	2		4			2	2		4
			2.00	2.00		0.80							

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。